事業完了報告書

提出日：2023 年 4 月 28 日

１．事業概要

（1）資金分配団体名：一般財団法人社会変革推進財団

（2）事業名：　地域活性化ソーシャルビジネス成長支援事業　～　インパクトが持続的に創出されるエコシステム形成

（3）事業実施期間：2019 年 11 月～ 2023 年 3 月

（4）実行団体名：御祓川、シェアビレッジ、Rennovater、sonraku、Ridilover、雨風太陽（旧ポケットマルシェ）

2. 規程類の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。

（1）事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
☑　完了　／　☐　整備中
→上記で「整備中」を選択した場合、整備できていない理由を記載してください。また、事業開始時と比較して、整備状況が改善された点を記載してください。
（2）　整備が完了した規程類を自団体の web サイト上で広く一般公開していますか。
☒　全て公開した　／　☐　一部未公開　／　☐　未公開
→上記で「一部未公開」または「未公開」を選択した場合、その理由と公開予定日を記載してください。
（3）　変更があった規程類に関して JANPIA に報告しましたか。
☑　変更があり報告済　／　☐　変更があったが未報告　／　☐　変更はなかった
→上記で「変更があったが未報告」を選択した場合、その理由を記載してください。

3. ガバナンス・コンプライアンス体制の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。

（1）　社員総会または評議員会、理事会は、規程類の定めるとおりに開催されていますか。
☑　はい　／　☐　いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。

（2） 内部通報制度は整備されていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「はい」を選択した場合、設置方法を以下から選んでください。（複数選択可） ☐ 内部に窓口を設置 ／ ☐ 外部に窓口を設置 ／ ☐ JANPIA の窓口を利用
（3） 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（4） 関連する規程類や資金提供契約の定めるとおりに情報公開を行っていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（5） コンプライアンス委員会を設置していましたか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（6） ガバナンス・コンプライアンス体制の整備や強化施策を検討・実施しましたか。
☐ はい ／ ☑ いいえ
→【任意】上記で「はい」を選択した場合、どのような検討・実施をしたか事例を記載してください。
（7） 団体の決算書類に対する会計監査はどのように実施しましたか。本事業の最終年度の状況を選択してください。（実施予定の場合を含む）
☐ 外部監査 ／ ☑ 内部監査 ※（複数選択可）
→上記で外部監査／内部監査を選択した場合、その実施者/実施時期を記載してください。 団体の監事（五十嵐 裕美子、五十嵐綜合法律事務所 弁護士、角野 里奈角野里奈公認会計士事務所 所長、株式会社 ACCESSO 代表取締役五十嵐弁護士）による内部監査。2023 年 4 月
（8） 本事業に対して、国や地方公共団体からの補助金・助成金等を申請、または受領していますか。
☐ はい ／ ☑ いいえ

4. 広報実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、設問に回答してください。

（1）シンボルマークの活用状況
☑ 自団体のウェブサイトで表示している ／ ☐ 広報制作物に表示している ☑ 報告書に表示している ／ ☐ イベント実施時に表示している ☐ その他 →「その他」を選択した場合は記載してください （自由記述）：

最終年度の広報実績について記載してください。

広報種類	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等）		-一般財団法人社会変革推進財団 2023/03/24　Hedge Guide	SIIF、休眠預金活用事業の事後評価をまとめた「社会的インパクト評価レポート」発行 -Rennovater 株式会社 2023/02/28　日経 BP	住居の確保が困難な人すべてに、安心できる家を超空き家時代に広げる「アフォーダブル・ハウジング」の思想 2023/01/31　読売テレビ	かんさい情報ネット ten.特集 -シェアビレッジ株式会社 2023/02/16　NEWSPICKS	「プレイフルドリブン」でいこう -株式会社 Ridilover 2022/10/06　テレビ朝日	羽鳥慎ーモーニングショー 2023/01/26　教育新聞	子どもの体験格差を解消 中室牧子教授らがプロジェクト 2023/01/26　Yahoo!News	「子どもの体験格差解消プロジェクト」発足 -株式会社 sonraku 2022/11/17　ソーシャルタウンガイド	バイオマスは地域をつくる手段 2023/03/20　山陽新聞 |「第 3 回 EReTTSa シンポジウム

		～森林バイオマスの利活用による脱炭素･ 地方創生～」を開催しました -雨風太陽 2023/03/11　TBS テレビ｜「まるっと！サタデー」東北食べる通信 2023/02/12　News Picks｜「地域」は二ユービジネス創出のフロンティアか？ 2022/12/17　産経新聞｜失われた「ふるさと」を求めて　二地域居住へ「ＪＶＰ」の挑戦 2022/12/07　毎日新聞｜広がる「食べる通信」　高校生が情報誌編集「地元への愛着湧く」 2022/11/07　テレビ東京｜経済WEEKグローバルの終焉　ローカルの覚醒
広報制作物等		ブログ 連載「休眠預金活用レポート」VOL.5 人と人がつながる関係人口を生み出すことは 幸せな社会を創出する重要な要素 ここでの出会いから新たなインパクトをつくりだそう！～2019・2020・2021 年度休眠預金事業支援先合同セッションを開催【前編】 ここでの出会いから新たなインパクトをつくりだそう！～2019・2020・2021 年度休眠預金事業支援先合同セッションを開催【後編】
報告書等		SIIF 休眠預金事業 インパクトレポート

5. 実行団体への事業完了時監査

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。

実行団体への事業完了時監査は実施しましたか。
☐　実施済み　／　☑　実施予定（完了予定時期：　2023 年 5 月　　）
→上記で「実施済み」を選択した場合、どのような評価できる点や課題があったか、その他気づいた点などを記載してください。

6. その他（本助成を通じて組織として強化された事項や新たに認識した課題、今後の対応/あればよいと思う支援や改善を求めたい事項など、自由にご記載ください。）

３年間の長期助成で、資金の年度越え使用も可能であるという点は非常に珍しく、革新的・意欲的な事業は中途での計画変更なども多く起こるため、このような制度は非常に有難い。 他方、精算書類の細かさ、最終精算に向けた「費目間流用のルール」の複雑さ難解さにより、事務の負担が重く、この点は改善していただけると有難い。

【添付資料】

活動の様子がわかる写真　５枚程度

JANPIA の事業報告書や WEB サイト、SNS 等で公開可能な写真を５枚程度（1 枚 2MB 以下）ご提出ください。（肖像権・著作権に十分にご注意ください。）

それぞれどんな場面の写真なのか、1 枚あたり 50 字から 200 字程度で説明を記載していただきますようお願いいたします。

「2019/2020/2021 年度休眠預金事業 支援先合同セッション」開始時点　実行団体10団体以上が一同に会し、お互いの悩みや課題を打ち上げ学び合いを実施する会となりました。

※ご提出をもって JANPIA での使用にご了承いただいたこととし、使用時に改めて確認はいたしませんので、ご承知のうえ、使用に差支えのない写真（使用許可をとった写真や個人が特定される写真を避ける等）を選んでいただきますようお願いいたします。